18th NIPPON SCOUT JAMBOREE AICHI CAMP YOSHIKAWA

#01 Apr.2022

第 18 回日本スカウトジャンボリー愛知大会インフォメーション第１号　発行日２０２２年４月２６日発行

スカウトの祭典の夏！４年ぶりに開催！

第 18 回日本スカウトジャンボリー愛知大会は、ボーイスカウト日本連盟創立 100 周年記念大会として開催される第 18 回日本スカウトジャンボリーの一翼を担い、その目的・テーマを共有した都道府県単位の分散会場の１つとして、愛知県下の各地域を代表するスカウトが一堂に集う選抜大会です！

18NSJ 愛知大会ロゴマーク

野営長あいさつ

野営長　長谷川　榮一
（県コミッショナー）

愛知県内のスカウトの皆さん

いよいよ第 18 回日本スカウトジャンボリーの開催が近づいてきました。

愛知大会に参加するスカウト諸君は、多くのスカウトの中から選ばれて参加するという自覚を持って、体調を整え、持ち物を準備し、そしてスカウトスキルに磨きをかけて参加してください。ここでの経験を団や隊へ持ち帰って、仲間たちに広めてください。

そして、より良い愛知、より良い日本、より良い世界を目指して進んでいきましょう。

大会概要

大会テーマ：　「100+f ～自分の f を探せ～」

主催：一般社団法人　日本ボーイスカウト愛知連盟
会期：令和４年８月５日（金）から８月１０日（水）
会場：日本ボーイスカウト愛知連盟　新城・吉川野営場（愛知県新城市）

参加隊：９個隊	（１）ボーイ・ベンチャースカウト	３１５名～３３３名
	（２）引率指導者	２７名～４５名
大会本部：	（１）成人	９０名
	（２）ベンチャースカウト（奉仕隊）	５０名
		合計５００名

大会の目標

スカウトの夢を大きく膨らませ、日頃のスカウト活動への取り組みが実を結ぶ楽しい大会とするため、次のとおり、目標を設定しています！

【スカウトの目標】

① 隊・班の仲間との協力のもと、１級章の進級課目に定められる連続５泊６日の長期野営を体験する。
② 大会参加を通じて、自らの未来を考え、成長する機会とする。
③ 「ちかい」と「おきて」の実践を自ら取り込む。

【隊指導者の目標】

① 大会参加の準備・期間中を通じ、参加スカウトに多くの体験をさせるとともに、各種技能の修得と進歩の促進を図る。
② 標準的な隊編成での隊運営の経験を通じて、隊運営能力の向上を目指す。
③ セーフ・フロム・ハームの理解深耕と実践。
④ 多くのスカウトとの相互交流を推奨し、今後のスカウト活動に対するモチベーションの向上と、活動の活性化につなげる。

プログラム概要

18NSJ 愛知大会ではどんなプログラムが？

【場内プログラム】

- ジャンボリー大集会
- 火起こし・班旗立て・手旗信号リレー
- 信仰奨励（宗教儀礼）
- SDGs プログラム
- 奉仕・社会貢献

【場外プログラム】

- 鳳来寺登山
- 歴史探訪ハイク
- 自衛隊でのレンジャー体験
- 豊川ハイク・いかだ体験
- 豊川ハイク・カヌー体験（VS 隊専用）

＊これらのプログラムは一例です
＊プログラムは調整中で、今後変更となる場合があります

参加隊長会議のおしらせ

日時：令和４年６月１２日（日）１３：３０から１６：００
場所：名古屋国際センター　３Ｆ 第一研修室

＊詳細については参加隊長会議開催案内をご確認ください

次号は・・・？

５月発行を予定：内容は会場紹介、プログラム紹介など予定しております

作成：18NSJ 愛知大会総務部